



翼賛塔 戦意高揚と動員・統制強化の宣伝として、市内に設けられた。内容は順次張り替えられた。写真は、18年10月3日から6日間実施された軍人援護強化週間のポスター。

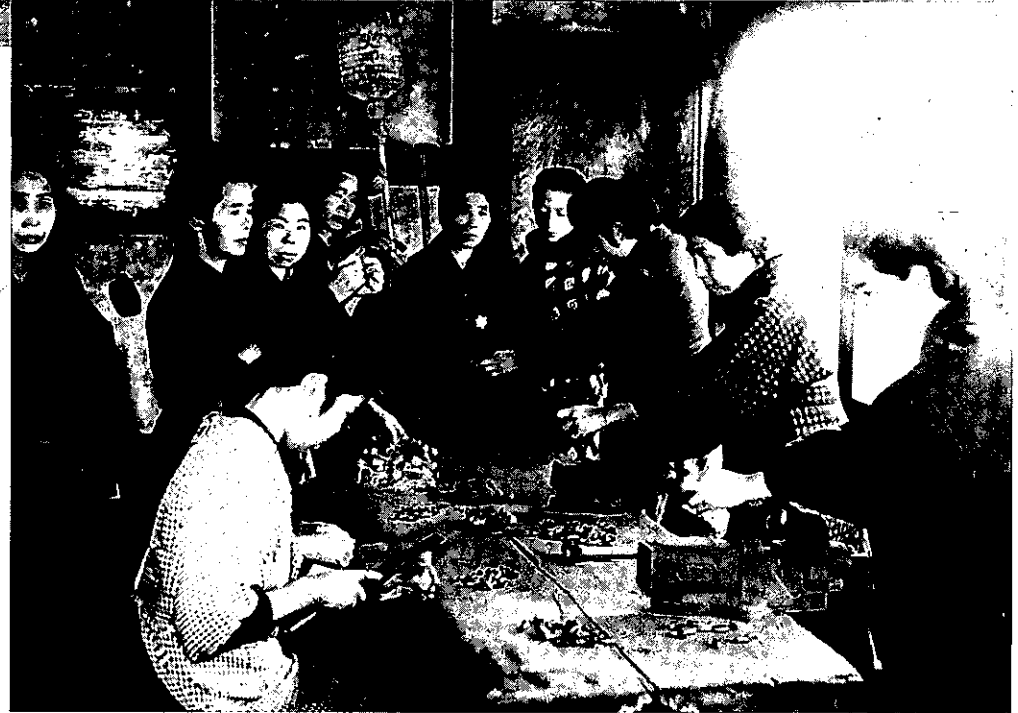


婦人厚生運動会 全市町内会婦人部が参加した運動会にも「負傷者」を運ぶ担架競走が種目に登場。(14年12月4日英彰小学校で)

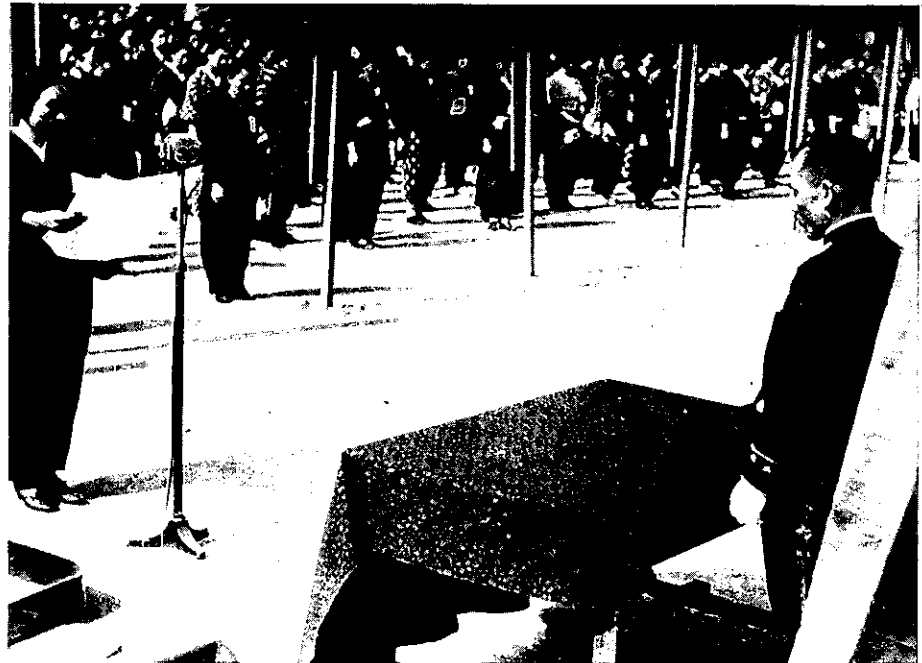
「勝ちぬく誓」展 山之口商店街のショーウィンドウに界芸術報国連盟が主催し、戦意高揚のプロパガンダを展開した。(18年10月11日)



在宅女性も工場へ 家庭潜在労働力の活用という名目で、軍需生産の労働力として近くの工場へ動員された。(19年秋・英彰校区)



出征兵士への慰問品 市役所の戸籍兵事課に寄せられた。なかには500枚のお守札、日の丸、梅干などがあったという。



女子警防報国団の結成 14年に市警防団が組織され、工場・学校などにも広げられ、さらに戦局の緊迫化にともない18年4月29日には、未婚女性2060人による女子警防報国団も結成された。まさしく国民総動員の戦時体制であった。